

まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名：水道課 シートNo：94 作成日：2024/6/13

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期 基本 計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	背景・課題	目的・意図 ・重要給水施設配水管は、災害時における常総市の指定する避難所として重要な施設及び基幹病院等に給水するための配水管であり、4か所の配水場を起点として重要施設までの過去に布設した管路の内特に耐震性の低い硬質塩化ビニル管を耐震性の高い管種に更新するものとします。 ・安全な水を供給するために、日々の水質維持に取り組みます。
	施策の目標	3快適な都市環境の整備を進める	近年、地震や水害などの災害が多く発生しており、今まで以上に水道水の安定供給が重要となってきました。特に、浄配水場から避難所や基幹病院などの重要給水施設に繋がる水道管の耐震性は不十分のため、今後、基幹管耐震化に取り組む必要があります。	
	施策	4上水道		
	施策内容	水源確保と水質の適正管理		
	その他、根拠法令及び分野別計画	常総市水道ビジョン		
	事務事業名	配水管耐震化事業		

② インプット（投入）

主な予算科目	会計名	
	水道事業会計	
	款	—
	項	—
	目	—
事業		—

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
配水管耐震化工事の実施	市民	5件	5件	1.8km（延長）	1.8km（延長）
配水管末端部の排泥作業	市民	2回以上／月	2回／月	0.1ppm以上（残留塩素濃度）	0.1ppm以上（残留塩素濃度）
浄配水場及び末端給水施設での水質検査	市民	1日／1回	1日／1回	0.1ppm以上（残留塩素濃度）	0.1ppm以上（残留塩素濃度）
水源（地下水取水井）の水位観測	水道事業者	常時	常時	—	—
水道施設の運転状況監視	水道事業者	常時	常時	—	—
水道施設設備の定期点検の実施	水道事業者	1回／年	1回／年	—	—

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
耐震適合性のある管路による配水を受ける重要施設の数	8施設	8施設
水道施設設備の更新	3機	3機

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
重要給水施設区域内における耐震適合性のある管路の割合（％）	49％	100％

⑥ 点検

改善の余地						今後の方向性	
■	コスト	■	活動	■	成果	□	その他
業務の振り返り							
令和3年度から実施している重要給水施設の配水管耐震化工事は、近年多発する災害に備えるための重要な事業と捉えており、順調に工事を進めることができて良かったと思います。また、水道水の供給では、日々の水質管理によって水質基準に適合した水をつくり、定期点検により必要な設備更新を行うことで、安定した給水を行うことができました。							
引き続き、重要給水施設に繋がる水道管の耐震化を続けるとともに、今後、老朽管の更新を行う際には、耐震性の高い管種への入れ替えを検討いたします。そのうえで定期的な水質検査及び設備更新を実施し、安全な水道水をより安定的に供給できるよう努めます。							